

国・天然記念物（地域を定めず）

# イタセンパラ

指定年月日 昭和49年6月25日



（提供：岐阜市科学館）

イタセンパラはコイ科タナゴ亜科に属する日本固有の純淡水魚である。全長は4～6cmでタナゴ類の中ではやや大型で扁平である。産卵期は9月下旬から11月上旬で生きた二枚貝のえらの中に産卵する。この時期の雄は体全体が紫色を帯び、背びれ、尾びれは黒地に白色の縦条が入るなど鮮やかな婚姻色を現す。

本種は濃尾平野、富山平野、淀川水系にのみ生息するが、各地でその生息環境の悪化が進み、生息数も激減し、現在最も絶滅が心配されている淡水魚の一つである。